

パッケージ呼称	近赤外発光蛍光プローブの光学特性評価システム
構成	近赤外吸収・蛍光分光器（堀場 Nanolog-OTJ1） 蛍光寿命測定装置（堀場 FluoroCube） ICP 発光分光分析装置（アジレントテクノロジー7700） フーリエ変換赤外線分光装置（日本分光 FT/IR-6300） ドラフトチャンバー 廃水処理装置
何ができるか	近赤外発光のコロイダル量子ドット（CdSexTe1-x, PbS）や有機蛍光色素の波長領域 700-1500 nm における発光・励起スペクトル、発光の量子収率、蛍光寿命などの合成プローブの光学特性評価が可能。また蛍光寿命測定装置により、時間分解偏光解消測定が可能。ICP 発光分光分析装置およびフーリエ変換赤外線分光装置により、合成プローブの元素分析、表面被覆層の化学分析が可能。
総括担当者名	神 隆
その他	近赤外蛍光プローブ、定常光による蛍光測定法、時間分解蛍光寿命測定法に関し十分な基礎知識を有している研究者を対象とする。



O-05 近赤外吸収・蛍光分光器



O-06 蛍光寿命測定装置（堀場 FluoroCube）